



スモールステップ



12月号

カメラを持ちながら先週の週末に公園を散策していました。イチョウの葉が黄色に色づき、とても美しい晩秋の景色に感激しました。いよいよ本格的な冬の到来です。9月～11月にかけて、個人別授業参観にて御来校いただき、ありがとうございました。例年のしながわ祭に変わる「学年別学習発表会」が今週となり、児童・生徒は練習に、教員は指導・準備に最後の仕上げの時となっています。

コロナ禍では、基本的なことを大事に

11月中旬、都内では新規感染者数が最高値であると発表がされています。本校の児童・生徒や教職員が今後も絶対に感染しないということは、残念ながら誰も断言はできません。感染者等が発生した場合でも、励ましや優しい心遣いの言葉をもって接していくことが大切だと考えています。

先日行われたPTA運営委員会で保護者の方々へ、また教職員には職員会議で、次のような言葉を伝えています。「危機的な時は、基本的なことを地道に実施して、活動を続けていきましょう」と。学校でも御家庭でも、手洗い、手指消毒、マスクの着用、検温等、一緒に協力して感染予防を励行しましょう。

改めて行事の大切さ

本校の教育目標の一つに「豊かな感性と自分を表現する力を育てる」という目標があります。その目標を達成するために、学習発表会では、舞台発表（国語、音楽や生活単元学習など）や展示発表・販売学習（図画工作・美術、作業学習など）を行うことで、各学習の成果を総合的に発揮して、披露する場と考えています。

先週、各学年で学習発表会の予行が行われていました。のびのびとした活動が個人として学年として、とても生き生きと表現されていました。これらの表現がいろいろな人に感動を与え、豊かな心情を醸成していくとしみじみと思い、行事の大切さを実感しています。密集回避の努力をして実施してまいりますので、御参観いただき、感想等をお寄せください。

12月はまとめの時、次の目標を考える時

二学期の最後の月となりました。12月に学習のまとめをし、通知表でお知らせします。冬季休業中に次の目標を相談して考えていただき、三学期に臨みましょう。

いろいろな点で、例年のない御協力を感謝申し上げます。

校長 杉本 順